

22日から江戸の伝統工芸品展示

日本橋、着物で散策も

浮世絵や、江戸刺繍^{ししゅう}などの工芸品を展示し、江戸の伝統技術や歴史、美意識などを国内外の人々に紹介する催しが、22日から日本橋地域で開かれる。

地元企業や店舗などで構成する日本橋美人博覧会実行委員会の主催。期間中は日本橋を四つのゾーンにわけ、各企業や店舗などが展示会場となる。

八重洲地下街などでは、江

戸べっこうや東京染小紋などの伝統工芸品が展示され、ワークショップも予定されている。

共催イベントでは、無料でヘアメイクや着付けを体験。荷物を預け、着物姿で日本橋を散策出来る。下着・履物は別途持参。

11月9日まで。時間は展示会場の開店時間による。問い合わせはNPO法人東京中央ネット(03・3553・5550)まで。